



道の駅 彼杵の荘
 年間およそ40万人も訪れる人気の道の駅。新鮮な地元産の食材や弁当、全国茶品評会において日本一に選ばれた「そのぎ茶」や特産品の鯨、長崎銘菓などを販売する直売所に加え、新たに観光案内所も設置されました。



東彼杵町歴史民俗資料館
 道の駅 彼杵の荘に隣接する歴史公園の中にあり、東彼杵町の歴史や文化、お茶、鯨などについて紹介しています。公園には、県下最大級の前方後円墳で、彼杵地方に君臨した権力者の墓といわれる「ひさご塚古墳(県指定史跡)」もあります。



日本二十六聖人乗船の地
 豊臣秀吉の命により京都・大坂などで捕らえられ、長崎で処刑されることになった日本二十六聖人は、1597年2月4日、彼杵の海岸から厳寒の大村湾を舟で時津へと渡りました。海岸には記念碑が建てられ、現在も国内外から巡礼者が訪れます。



龍頭泉

千綿川の清流に沿って48の滝と淵が連なる渓谷。江戸時代の儒学者・広瀬淡窓がその美しさに驚き、千綿溪四十八潭と称して世に広め、さらに渓谷全体を一匹の龍に見立て、上流にある一番大きな滝を「龍頭泉」と名付けました。



河川公園やすらぎの里

大村湾へと注ぐ江の串川沿いにある自然豊かな公園。夏は水遊びをする人でにぎわいます。水生植物園や梅園、桜広場などがあり、駐車場や園内の道はきれいに整備されており、車いすや子ども連れの方も安全に散策できます。

つたえるけん 東彼杵町

大村湾に面した松林の海岸に、木工とアウトドアにふれられる温もりのある空間があります



今月のつたえるひと **山田 祐さん 恭子さん**

海そばにあるカフェ「おっぷら」を営むご夫婦。祐さんが主体となって、野外活動・工作・食育などのワークショップを提供する「特定非営利活動法人 少年山荘」と木のおもちゃ・遊具・家具などを制作する個人工房「P.toys」の運営も行っています。



元禄船着場跡
 1694年に開港した彼杵港には「元禄船着場跡」の碑が残っています。五島沖で捕れた鯨が彼杵港に運ばれ九州各地に送られていたため、港周辺は大いに栄えました。江戸末期に彼杵宿に宿泊したシーボルトは、絵師にこの港を描かせています。

移住して30年、東彼杵町を笑顔あふれる、楽しい場所に

20代の時に、夫婦で2年間ドイツで暮らし、帰国後、夫婦二人三脚で保育園や小学校を対象にした野外活動や工作・食育などの体験型ワークショップを提供したり、木のおもちゃやパズル、遊具、ツリーハウスなどをオーダーメイドで制作する活動を行ってきました。帰国してしばらくは長崎県内を転々と、東彼杵町に移住したのは30年ほど前です。以前住んでいた家が台風で半壊し困っていたところ、過去のワークショップで交流があった東彼杵町役場の方が心配して連絡してくださったのがきっかけです。東彼杵町は自然豊かで、住んでいる人たちも気さくで暮らしやすい町ですが、特筆すべきはアクセスの良さ。高速道路のインターチェンジが近くにあり、長崎空港にも30分で行けるので、私たちは「東京に一番近い田舎」と呼んでいるんですよ。

2019年には大村湾に面した彼杵の海岸にカフェ「おっぷら」をオープンしました。大村湾に突き出した松林は子どもたちが遊ぶのに十分な広さがあり、裏には川もあるのでカヤックの体験場にも適しています。野外遊びの狙いは、自然の中で五感を研ぎ澄ますこと。何も



子どもたちの野外活動

無いところでご飯を炊いたり、カレーを作ったりすることで、協力して生きていくことの大切さや、「来た時よりも美しく」の精神を学ぶことができます。店名の「おっぷら」はドイツ語の「hoppala」が語源で、日本語の「おっと」のような感じ。木のおもちゃや木製の家具などに触れられるカフェでは手作りのパンやケーキなども楽しめ、コーヒーを飲みながらゆっくりと過ごすことができます。保育園でのワークショップなどが年間70本ほど入っかけていて留守にすることも多いのですが、今後はここを拠点にデイキャンプなど多彩なカリキュラムを用意して、たくさんの方の笑顔があふれる場所にしたいと考えています。

東彼杵町のお土産

お茶とくじらの町「東彼杵」を感じるお菓子 **くじら最中**

東彼杵産のほうじ茶を練り込み、鯨がデザインされた皮に餡を挟んで楽しむ手作り最中。そのぎ茶とセットになっています。令和3年度長崎県特産品新作品展「ながさき手みやげ大賞」や長崎デザインアワード2021「金賞」を受賞。



問合せ：くじらの髭 (Sorrisoriso千綿第三瀬戸米倉庫内2号室) ☎0957-20-1883

表紙のはなし『千綿駅』

大村湾に接し、国道34号線沿いのなだらかなカーブに面した場所にあるレトロな駅舎。ホームからは、美しい大村湾が一望でき、2014年冬季の「青春18きっぷ」ポスター写真にも選ばれました。

道の駅 彼杵の荘に 東彼杵町観光案内所オープン

9月23日に、道の駅 彼杵の荘の横に東彼杵町観光案内所がオープンしました。東彼杵町の観光情報を発信しているほか、休憩施設としても利用できます。



場所：東彼杵町彼杵宿郷747-2 問合せ：東彼杵町役場 商工観光係 ☎0957-46-5354

謎多きアーティスト shinがおくる線画作品展

佐世保市生まれ・在住という情報が公表していないパールに包まれたアーティスト・shinの作品展です。「光と影」をテーマにした表裏一体の世界観が観る人を魅了します。



日時：1月14日(土)～22日(日) 10～18時 場所：Sorrisoriso千綿第三瀬戸米倉庫 (東彼杵町瀬戸郷1303-1) 入場：無料 問合せ：sorrisoriso ☎0957-20-1883